

アンケート項目	
生徒＝「あなたは」 保護者＝「あなたのお子さんは」 教職員＝「笠井中の生徒は」	
1	自己肯定感 自分のよいところを知っている。
2	将来への希望 将来への希望や夢があり、それを目指して努力している。
3	規範意識 社会のルールを守り、正しいマナーを身に付けて生活している。
4	あいさつ 友達や先生や地域の人に、気持ちの良いあいさつができています。
5	思いやり 思いやりや優しさをもって、周囲の人に接することができる。
6	学校生活全般 楽しく笠井中学校に通っている。
7	先生の対応 先生は、生徒や保護者の悩みに親身に対応してくれている。
8	先生の授業 先生は、分かりやすく授業を進めてくれている。
9	授業への取組 集中して授業に取り組んでいる。
10	家庭での学習 家庭学習にしっかりと取り組んでいる。
11	係活動 積極的に委員会活動や係活動に取り組んでいる。
12	言語活動 話し合い活動に積極的に参加し、自分の意見を発言することができる。
13	部活動 部活動や自分の目標としている活動に前向きに取り組んでいる。
14	行事 行事や総合的な学習を通して、自分や学級を成長させることができている。
15	地域連携 地域の活動やボランティア活動に積極的に参加している。
16	交通安全 交通ルールを守って、安全に登下校している。
17	保健健康 ケガや病気をしないように健康管理に気を付けている。
18	生命尊重 自分や友達、動植物の命を大切にしようとする心をもっている。
19	広報活動 笠井中の様子は、学校だより、学年だより、HP(ブログ)え伝えられている。
20	SNS SNSの危険性を理解し、意識しながら使っている。

# 令和4年度学校評価 アンケート集計

生徒、保護者に学校生活に関する満足度を、22項目に区分してアンケートをとりました。質問に対し、1＝そう思う 2＝大体そう思う 3＝あまりそう思わない 4＝そう思わない で回答していただき、その結果をレーダーチャートの多角形に集計しました。  
 ※「答えにくい質問には無回答でよい」としたため、質問によって回答数や回答傾向に偏りが生じています。  
 ※ 教員による自己評価も数値化しました。参考までに重ねて御覧ください。

平均値が1.5を切っている項目は、満足度が高いと考えました。生徒の満足度が高いのは、「規範意識」「学校生活全般」「交通安全」「生命尊重」「SNS」となっています。①多くの生徒は、前向きな気持ちで学校生活を送り、節度ある行動をとっていると考えているようです。一方、「将来への希望」と「家庭での学習」は平均値が2.0を超えており、本校生徒が不安や苦手を感じていることがわかります。コロナ禍の中、さまざまな不安に接してきた生徒が、②自分自身を肯定的にとらえ、将来や社会に対して希望を持って努力できるよう、働きかけていきたいと思えます。  
 保護者の満足度は、全体的に生徒の回答よりも低く、特に学校生活について生徒との差が大きくなっています。参観会や学校行事が形を変え、保護者が学校の様子や生徒の活躍する姿をとらえにくい現状があるのではないかと考えます。③授業参観や三者面談、ブログ等からの発信などを一層活性化して、学校や個々の生徒の様子が保護者に伝わるような取り組みを進めます。  
 生徒の満足度は高いのですが、「SNS」については、保護者とともに教職員も課題と考えています。④情報モラル教育、情報リテラシー教育、人間関係づくりプログラムなどに一層力を入れ、社会から求められている力の育成に努めたいと思えます。

